



**問い合わせ先**

泗水図書館 ☎0968 (38) 6866  
 中央公民館図書室 ☎0968 (25) 1672  
 七城公民館図書室 ☎0968 (25) 1580  
 旭志公民館図書室 ☎0968 (37) 3111  
 内線 303

**閉館日・閉室日**

泗水図書館 月曜日・月末・祝日  
 中央公民館図書室 火曜日・第1日曜日・祝日  
 七城公民館図書室 日曜日・祝日  
 旭志公民館図書室 日曜日・祝日

菊池市図書館ホームページ <http://www.kikuchi-lib.jp/>

**司書のつぶやき**

もうすぐ読書週間だよ。新着図書も話題の本もどんどん入ってきてるよ。ぜひ借りに来てね。 ござう

**新着・お薦め図書**

**中央公民館図書室**

幸せは、すぐそばにあるから 宇佐美百合子 著  
 トラットリアMOOCO 速水もこみち 著  
 笑顔のどうぶつ園 松原卓二 著  
 吹奏楽部あるある 吹奏楽部あるある研究会 著  
 蒼い炎 羽生結弦 著  
 仔猫の恋 飯田雪子 著  
 ランペイジ 高羽忍 著  
 世界の文学名場面を読む 村上政彦 作  
 にんじゃべんとう いりやまさとし 絵  
 モモンガのはいたつやさん ふうざわゆみこ 著

**七城公民館図書室**

母の遺産 新聞小説 水村美苗 著  
 大尾行 両角長彦 著  
 杏のふむふむ 杏 著  
 手あみの服と小もの 川路ゆみこ 著  
 ポテトサラダ 福明子 著  
 くまざわくんがもらったちず きたやまようこ 著

**旭志公民館図書室**

白雪姫殺人事件 湊かなえ 著  
 TOKUGAWA15 堀口菜純 著  
 商店街はなぜ減びるのか 新雅史 著  
 チョコレット 岡井友輝 著  
 バッタさんのきせつ エルンスト・クライドルフ 著  
 ダース・ヴェイダーとルーク ジェフェリー・ブラウン 著

**図書館 Q&A**

**Q 土足で入れますか?**  
 A 旭志公民館図書室以外は、土足で入れます。  
**Q 利用カードを作る時には何が必要ですか?**  
 A 氏名と住所が確認できるもの（免許証や保険証など）が必要です。手続きは、4館（泗水図書館、中央・七城・旭志公民館図書室）の窓口でできますので、カウンターの職員に申し出てください。

**若おかみは小学生**  
 私のおすすめの本は、「若おかみは小学生」です。このお話は、わたしと同じ小6おっここという主人公が旅館の若おかみの修行をするお話です。友達がおもしろいよと薦めてくれたから読んでみることにしました。1巻では、おっこは交通事故で両親を亡くしたので、祖母の経営する旅館で若おかみの修行を始めることにしました。私は、6年生なのに両親をなくして辛くても旅館の若おかみになるなんてすごいなあと思いましたが、でも失敗の連続ばかりのおっこ。それでも負けずに頑張るおっこをほげますユーレイのウリ坊も登場します。



隈府小学校6年 芥川亜美さん

**若おかみは小学生**

**令文ヒロ子 著**

「若おかみは小学生」は全部で1巻から18巻まであります。おもしろいのでぜひ読んでみてください。

**耳より情報**

**泗水図書館が開館します!**

7月の大雨による浸水で、泗水図書館を臨時休館としていましたが、図書館の施設および電算システム（図書館ホームページを含む）の復旧が完了しましたので、10月2日(火)から、通常どおり開館となります。図書館をご利用の皆さんには、ご不便をおかけしていましたが、この間、ご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。なお、中央・七城・旭志公民館図書室につきましても、引き続き通常どおりの開館となりますので、ご利用ください。皆様のご来館をお待ちしています。

**万句の里俳句会 8月例会**

朝涼を使ひ切つたる畑仕事 鋤本 トミ  
 底紅の風なき屋に落ちにけり 田中ひさ子  
 訪ね来て留守と知りたり沙羅の花 稲田 羚子  
 つはものの墓碑銘古りぬ苔の花 梅田 昭子  
 やがて海越えねばならぬ秋燕 光本とよいち

**せせらぎ俳句会 8月例会**

凱旋の金メダリスト爽やかに 寺本 和子  
 臨月の身に幼を負ひし終戦日 村山 数恵  
 胸痛む少女の日記原爆忌 五丁 義昭  
 音もなくビルの向うの遠花火 服部 静子  
 無縁墓も掃いて盆花供えけり 藤本 邦治

**旭志文芸教室俳句会 8月詠草**

酷暑中瓦礫撤去のエンジン響く 中尾ヨシコ  
 蓑笠も着せてやりたし梅雨地蔵 芹川 蓉子  
 用もなき形見の品を土用干し 芹川のり子

**久々に姉妹集うや孟蘭盆会**

水谷 ミネ

**肥後狂句桜会 8月例会**

長寿国 親子三代ぐらいザラ 小川 繁美  
 思い余って 鮫の餌食になつとらす 狩野 本六  
 一人がええ 思いついたら旅支度 窪田 明德  
 ほうら見れ 綺麗にすつと客の減る 田中 孝幸  
 またがって やつとぬかるみ渡らし 田中レイ子

**肥後狂句水笑会 8月例会**

また選挙 何べんしても同じこつ 御手洗三代  
 禁酒禁煙 悪友達が邪魔くらす 平井 江彩  
 肥満揃い 景色の見えん露天風呂 続 義昭  
 楽天家 金庫任せち良からうか 井手 水光  
 また選挙 まき餌は準備しとつとか 山隈 好茶

**七城短歌会 8月詠草**

五月雨に咲きたる庭の紫陽花の頭垂れいる首すじ凝るまで 岩津 涼子

夏山をいまだ鳴きいる鶯の名調聞かむとゆつくり登る 松岡ミチエ

朝穫りと姪が持ち来し茄子胡瓜トマトの色つや眩しく光る 吉間 充子  
 連日の猛暑に耐えて草の中早やコスモスの蕾のあまた 水田紗陽子  
 亡き母のアルバム捲り見る友と思ひ出話尽きず時すぎ 緒方 寛子

**高齢者大学 8月歌会**

阿蘇谷の水張田一面広がりて田植機ひとつ田植えており 岩根 博恵  
 咲き誇る向日葵の花われに向き元氣出せよと微笑みかける 田中 遥子  
 われ老いて石垣も古り門の辺に人待つ紅萩ほろほると散る 山下 菊代  
 杖突きて黒土歩める嬉しさよ松の木陰に蝉の声聞く 北村 玉恵  
 どこまでも進む科学がヒッグス粒子今朝のニュースにただ息をのむ 山代 静子

**菊池短歌会 9月詠草**

夫見舞ふ孫娘は固く握手してわたしのパワーを奪へと言へり 北島 たき  
 みどり濃き庭に杏の一葉がふと散りてゆく秋暑の朝 山代 静子  
 こころよきナースの返事透るなり七階病棟カーテン越しに 黒田 衣子



野苺摘みわれの散歩の恵みなり在り処さやけしその赤き実の 古賀 勝士  
 風鎮の笛の透明窓開けて老いし二人の耳に聴きをり 竹野美智代

